

平成30年度事業報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人

さが西部市民活動サポートセンター・フロンティア

1 事業の成果

当法人の活動も設立から14期目を迎えた。

そんな中、平成26年10月から展開している外部講師によるパソコン教室は、3月31日現在、延べ690余名の参加者があり、昨年から重点を置いている高齢者の認知症予防としてのICT活用という意味で定着しつつある。

また、CSO活動支援オフィス「情報交流センター『あすとプラザ』」では、「フロンティアコーチズ」が定期的に関われ、延べ240名の参加で高齢者の介護予防支援という観点から意義があったと考えている。

更に、29年度後半から週2回の子供たちを対象とした書道教室が開催し、延べ960余名の参加があった。

前年度に引続き、まだまだ経済的に厳しい状況ではあるが、じっくりと進んでいきたい。

次年度も“人づくり”“地域づくり”を事業の柱として、継続した地域活動を真摯に実施していく。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事 者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
市民活動に関する学習会・交流会の開催事業	市民活動を行う者および行おうとしている者が市民活動について学ぶ学習会・交流会などを実施した。	通年	あすとプラザ等	2～5名	市民活動を行う者および行おうとしている者年間延べ50名	456
市民活動に関する情報収集・提供事業	行政・企業等のHPなどを活用して、先進地事例、助成情報など市民活動に関する情報収集・提供を行った。	通年	あすとプラザ等	2～5名	市民活動を行う者および行おうとしている者年間延べ50名	29
市民活動に関する普及啓発事業	ボランティア・市民活動を理解してもらうための情報誌及び啓発資料などを展示して普及啓発した。	通年	あすとプラザ等	2～5名	市民活動を行う者及び行おうとしている者年間延べ50名	14
市民活動に関する調査研究及び政策提言	県外の団体との情報交換などの調査研究、県・市への政策協力を行った。	通年	あすとプラザ等	2～5名	市民活動を行う者及び行おうとしている者年間延べ50名	37
市民活動支援事業	NPO法人化や組織運営などの市民活動に関する助言・支援などを行った。	通年	あすとプラザ等	2～5名	市民活動を行う者及び行おうとしている者年間延べ50名	227
市民活動を行う者相互及び市民活動を行う者と公共部門又は民間部門とのコーディネート	市民活動団体間や行政・企業との連携促進を図るための活動を行った。	通年	あすとプラザ等	2～5名	市民活動を行う者及び行おうとしている者年間延べ50名	37
地域向け及び企業・団体向けIT教育の企画・運営事業	地域住民・地域団体スタッフを中心に、外部講師を招いてIT教育を継続実施している。	通年	あすとプラザ等	2～5名	市民活動を行う者及び行おうとしている者年間延べ960名	250

求職者に対する職業能力開発、キャリアコンサルティング、職業訓練事業	(該当活動停止中)					
その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	福祉やまちづくりなどの市民活動の側面的支援活動を行った。	通年	あすとプラザ等	2~5名	市民活動を行う者及び行おうとしている者 年間延べ50名	13